

環境経営レポート 2023 年度版

2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日

2024 年 9 月 30 日 作成

2024 年 10 月 23 日 改定



北信土建株式会社



®環境省
エコアクション21
認証番号 0013472

目 次

1. 組織の概要	P3
2. 環境経営方針	P4
3. 実施体制	P5
4. 環境経営目標	P6
5. 環境経営目標の実績	P7
6. 活動計画及び結果・評価	P10
7. 環境関連法規等の遵守確認	P11
8. 代表者の見直し	P12
9. 活動事例紹介	P13

1. 組織の概要

名称及び代表者

北信土建株式会社 代表取締役 野澤敏

所在地

本社	長野県長野市中御所3-7-14
第一ビル	長野県長野市中御所 4-2-6
東京支店	東京都大田区下丸子2-20-1
中信支店	長野県塩尻市広丘高出1816
佐久営業所	長野県佐久市中込 3679-67
長野機材センター	長野県長野市川中島町御厨380-1
東京機材センター	神奈川県横浜市鶴見区矢向1-5-12

環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者	管理部 部長代理 山口宗久
連絡先	TEL:026-226-2808 FAX:026-228-5420
E-MAIL	kanri1@hokushinn.co.jp

事業内容

総合建設業・不動産企画開発

建設業許可	国土交通大臣 特 4-2395 号
一級建築士事務所登録	長野県知事(長野)N74171 号 東京都知事 第 11531 号
宅地建物取引業者免許	長野県知事(11)第 2593 号

事業の規模

設 立	昭和 19 年 5 月
資本金	1億円
従業員	126 名
売上高	106億6764万円(2023 年度)

事業年度 7月～6月

認証登録の範囲 全組織・全活動

2. 環境経営方針

基 本 理 念

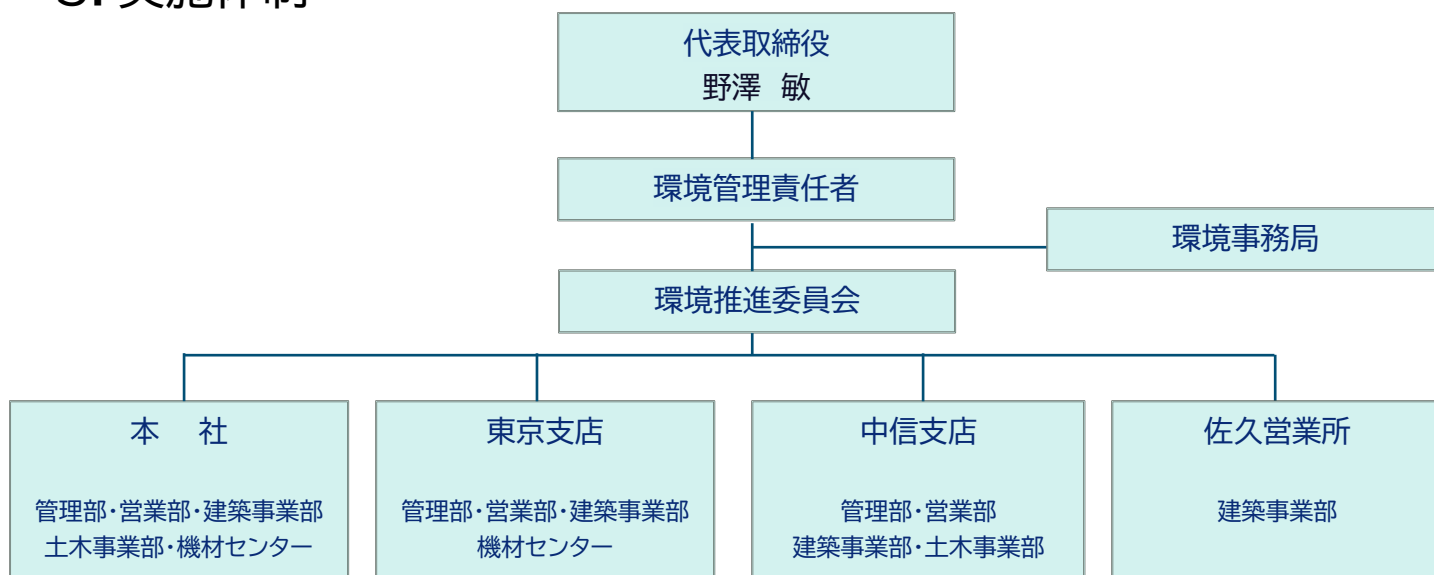
- 1 人に信頼される様つとめます
- 2 約束は必ず実行致します
- 3 礼節と友情を大切にします
- 4 安全で事故の防止につとめます
- 5 健康で明るい職場に致します

活 動 方 針

1. 事業活動において関係する法規制を遵守します。
2. アイドリングストップ、エコドライブ等を徹底し CO2 排出量の低減に取り組みます。
3. 事業活動にて発生する廃棄物の分別を徹底し、100%リサイクルを目指します。
4. 電気・燃料・水の使用量の抑制に取り組み、化石燃料から脱却を推進します。
5. 環境に配慮した工法の設計・施工を推進します。
6. 環境方針は全従業員に周知するとともに、定期的な学習と教育を通じて継続的に改善を行い、環境意識の向上に取り組み、社会に貢献します。

2023 年 1 月 11 日
北信土建株式会社
代表取締役 野澤 敏

3. 実施体制



代 表 者	・環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ・環境経営システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。 ・環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行う。 ・代表者による全体の評価と見直し、指示を実施する。
管 理 責 任 者	・代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視し、結果を代表者に報告する。 ・推進委員会を定期的に開催し、活動内容と問題点の確認と改善を指示する。 ・法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。 ・環境経営目標を設定し、活動計画を確認し承認する。 ・問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。
事 務 局	・環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。 ・環境経営目標・活動計画原案の作成及び実績の取りまとめ。 ・環境経営レポートの作成と承認後の公開。（社内に備え付けと地域事務局への送付） ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
推 進 委 員 会	・環境管理責任者の指示のもと、環境経営システムの運用を行う。 ・方針に基づき、目標及び活動計画の策定を行い、承認を得る。 ・是正処置又は予防処置を実施、結果を環境管理責任者に報告する。 ・関連法規等及び最新情報の収集と実行、遵守確認のまとめ及び管理。 ・活動の実績結果を収集、環境管理責任者に報告する。
部 門 責 任 者	・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施と記録。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全 従 業 員	・環境経営方針、環境経営目標を基本に定められた活動計画に従い、業務を遂行する。 ・環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案。 ・異常時、緊急時の報告。

4. 環境経営目標

中長期の目標

環境経営目標	単位	基準値 (2022 年度)	2023 年度 目 標	2024 年度 目 標	2025 年度 目標
CO2 排出量※1	kg- CO2	311,141	308,030 -1%	304,918 -2%	301,807 -3%
電気使用量の削減	kwh	327,281	324,008 -1%	320,735 -2%	317,463 -3%
ガソリン使用量の削減	L	26,852	26,583 -1%	26,315 -2%	26,046 -3%
軽油使用量の削減	L	6,836	6,787 -1%	6,699 -2%	6,631 -3%
灯油使用量の削減	L	33,534	33,199 -1%	32,864 -2%	32,528 -3%
都市ガス使用量の削減	m ³	223	221 -1%	219 -2%	216 -3%
LPG使用量の削減	kg	93	92 -1%	91 -2%	90 -3%
水使用量の削減	m ³	3,624	3,588 -1%	3,552 -2%	3,515 -3%
一般廃棄物の削減	kg	1,450	1,436 -1%	1,421 -2%	1,406 -3%
混合廃棄物の削減※2	t	313	310 -1%	307 -2%	304 -3%
環境保全活動※3	回	6	7	7	8

※1 CO2 排出量算出基準 購入電力排出係数は、

本社・中信・佐久・長野機材 : 中部電力 2022 年 0.449 kg-CO2/kWh を使用

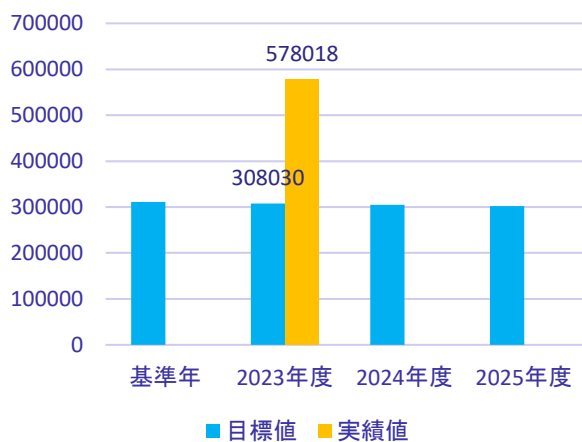
東京・東京機材 : 東京電力 2022 年 0.457 kg-CO2/kWh を使用

※2 混合廃棄物のデータは 2023 年 4 月～2024 年 3 月の年間排出量

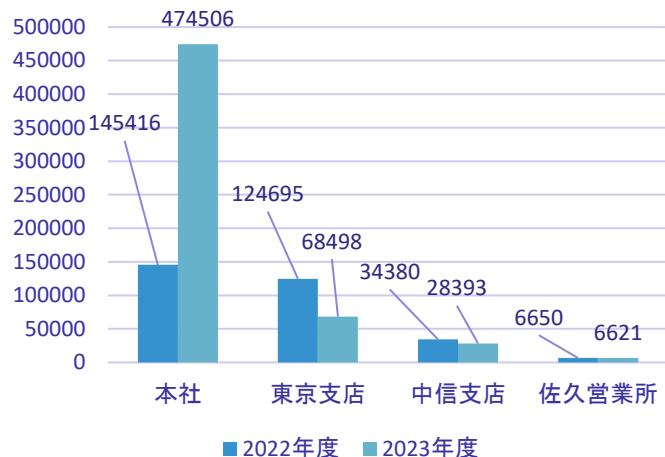
※3 敷地内及び作業現場の清掃、地域清掃作業への参加

5. 環境経営目標の実績

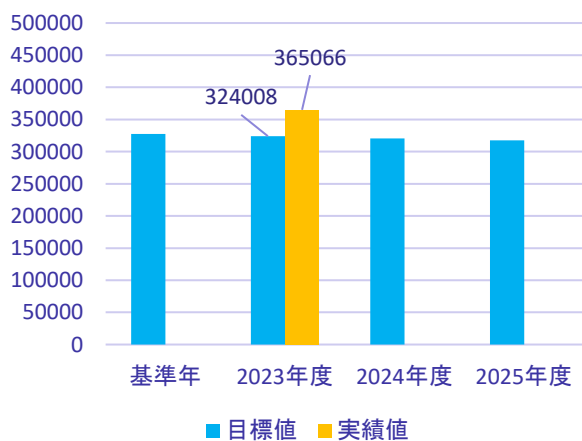
CO2排出量(kg-CO2)



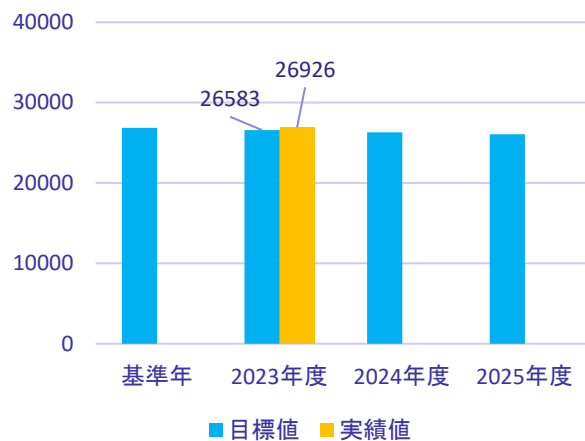
CO2排出量(kg-CO2) 事業所別実績値



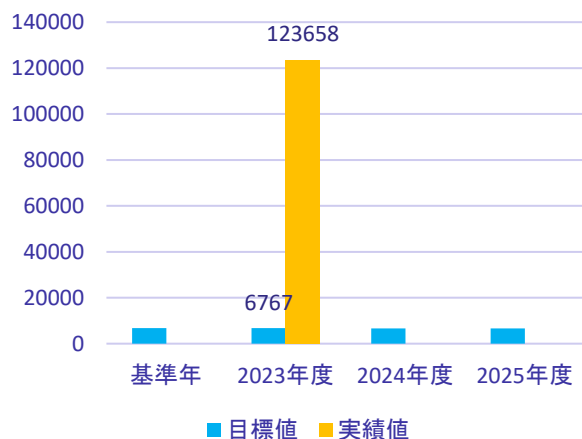
電気使用量の削減(kwh)



ガソリン使用量の削減(L)



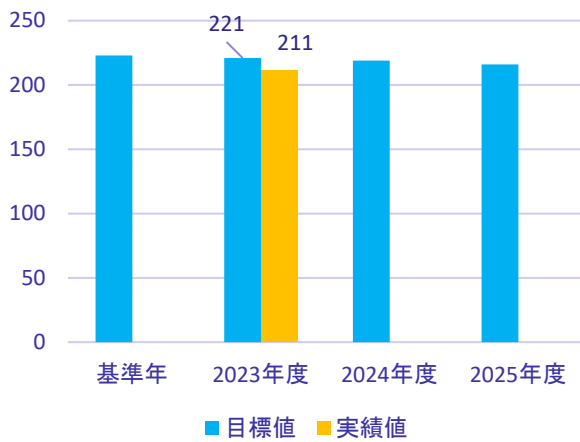
軽油使用量の削減(L)



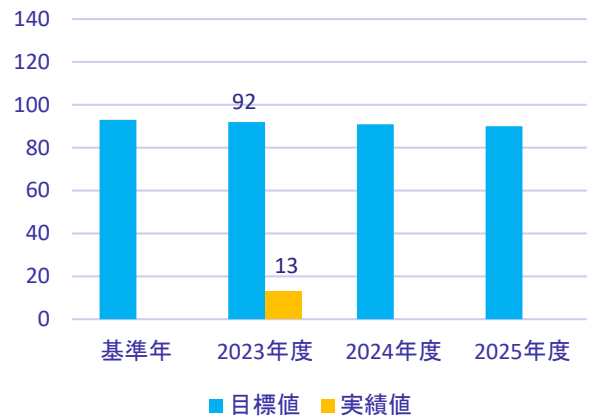
灯油使用量の削減(L)



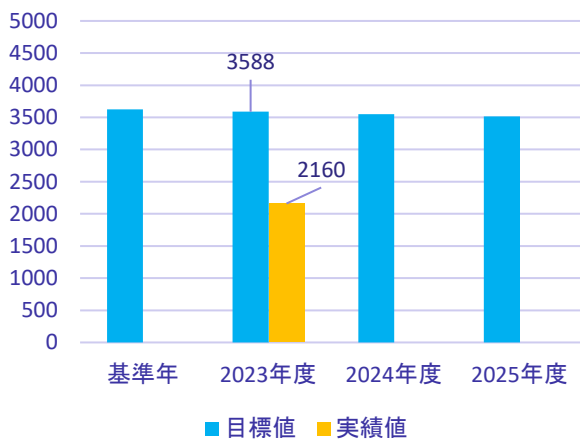
都市ガス使用量の削減(m³)



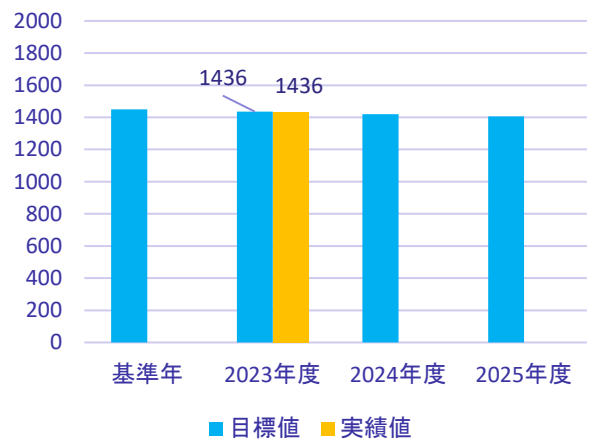
LPG使用量の削減(kg)



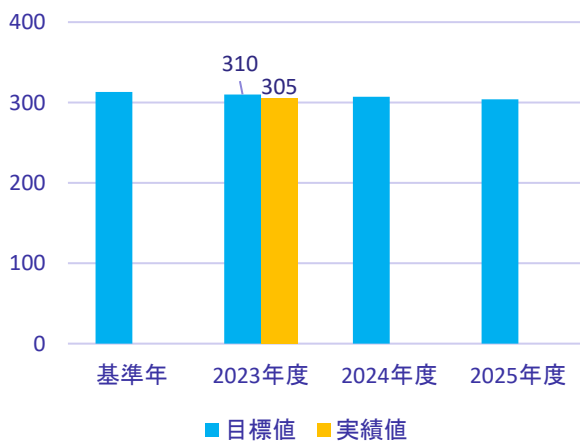
水使用量の削減(m³)



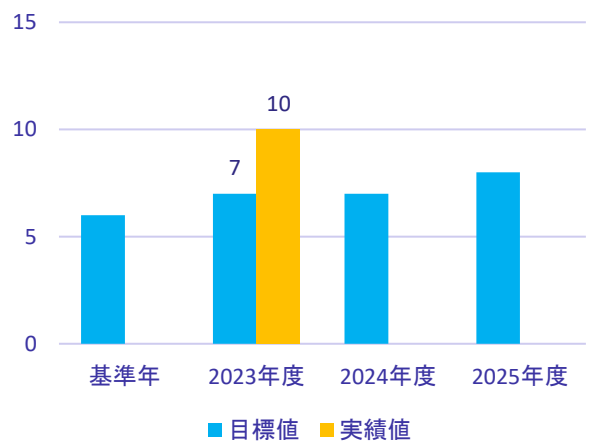
一般廃棄物の削減(kg)



混合廃棄物の削減(t)



環境保全活動(回)



< 今期の活動評価 >

- ・ 軽油使用量の大幅増加は、災害復旧工事にて動力を長時間駆動させたことが要因。
- ・ エネルギー使用量は目標値を達成している項目もあるが、全体の CO2 排出量が増加したの
で原因を究明したい。

6. 活動の結果と評価

◎:よくできた ○:まあできた △:あまりできなかった ×全くできなかった

	活動計画	評価	取組の結果	次期(年度)の取組
二酸化炭素排出量の削減	1.電力使用量の削減 ・昼休みの節電(消灯)	◎	クールビズの徹底でエアコン温度調整が徹底できた	サーキュレーターも併用する
	・エアコンの温度設定 冷房 28℃暖房 20℃	◎		
	・待機電気機器のスイッチ節電	○		
	2.ガソリン・軽油使用量の削減 ・社有車の日常点検、従業員車 2 回/年	○	エコドライブ 10 の実施はだいぶ浸透してきた ハイブリッドカーを導入した	エコドライブ 10 実施の更なる徹底 エコカー導入の拡大
	・エコドライブ 10 の実施(急の付く運転禁止)	○		
	・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)	◎		
	3.灯油使用量の削減 ・効率的な暖房利用	○	ウォームビズに取り組み暖房効率を上げることができた	灯油ストーブ モードスイッチ ルームサーモの設定で暖房をさらに効率よく使用する
	4.都市ガス・LPG 使用量の削減 ・夏季の手洗いは水使用	○	現場事務所で徹底実施できていない	現場事務所での使用量の把握方法を考える
	・使用量、使用料金の把握と掲示	×		
廃棄物削減	5.一般廃棄物・産業廃棄物の削減 ・分別と再生利用の促進	○	分別状況の点検は実施できなかった	分別と再利用を重点的に取り組む
	・計量と分別状況の点検	△		
	・ゴミ箱周辺の見回りチェック	○		
用水	6.水使用量の削減 ・節水ラベル貼付け	△	以前に比べ洗車頻度が減らせた	冬季期間中、塩カルによる腐食との兼ね合いを含めて洗車する
	・洗車頻度の見直し	○		
社会貢献	7.環境保全活動の推進 ・会社周辺のゴミ拾い(2 回/年)	○	春以降 5 回実施できた	春以降最低年 5 回以上実施する
業務改善	・身の周り/職場の整理・整頓	○	夏季休暇、冬季休暇の前に実行できた	最低年 2 回、夏季休暇と冬季休暇の前に実施する
	・SDGsの取り組み LED照明への変更	○	長野県 SDGs推進企業登録更新中	残業時間を減らすよう取り組む
	働きやすい環境づくり	○		
	太陽光発電システムの提案・施工	○		

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

当社の業務に適用となる義務規定(一部それ以外を含む)の主な環境関連法規等とその主な内容

○:遵守 ×不遵守 ✓:該当なし確認 (―:判断なし)

法規制等の名称	適用される事項 (施設、物質、事業活動)	証拠書類等	判定
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(がれき類、金属くず、廃プラ等)の適正処理 産業廃棄物管理票交付状況報告 多量排出業者産業廃棄物処理計画	契約書・許可書	○
		マニフェスト	○
		交付状況報告書	○
		計画書・実施報告書	○
騒音規制法	指定地域における特定建設作業	届出書	✓
振動規制法		届出書	✓
消防法(危険物)	灯油の防油堤の管理	現地点検記録	○
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検	点検表	○
	第1種特定製品の修理・処分	引取証明書	✓
家電リサイクル法	事業内での家電製品の廃棄	届出書	✓
小型家電リサイクル法	事業内での家電製品の廃棄	届出書	✓
自動車リサイクル法	社用車等廃車時の届出	届出書	✓
建設リサイクル法	分別解体・再資源化	届出書	○

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを2024年3月31日及び2024年6月30日環境管理責任者が確認した。

また、過去3年間、関係各機関から特に指摘・指導は無く、訴訟も無かった。

8. 代表者の見直し評価と指示

【取組みの概要】

- ・エコアクション21の認証登録を全組織・全活動に広げた。
- ・長野県 SDGs推進企業登録の更新中。

【取組の評価】

- ・今期は全組織・全活動にエコアクション21の活動に取り組めたことが大きな成果だった。
- ・工事現場は工事内容により比較することが難しい面があるが、現場ごとに適切な分別など環境への配慮が見られた。

【今後の取組】

- ・環境経営に向けた取り組みを更に加速し、ホームページを一新した。
- ・今後は外部にも積極的に配信していくことを検討する。

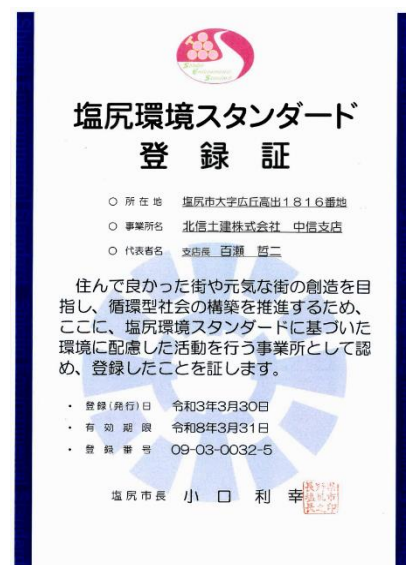
9. 活動事例紹介



長野県SDGs推進企業登録



ながのエコ・サークル シルバーランク



塩尻環境スタンダード登録



長野市景観賞



第33回 BELCA 賞
ベストリフォーム部門受賞



地域貢献活動